

かがやく麻生中!

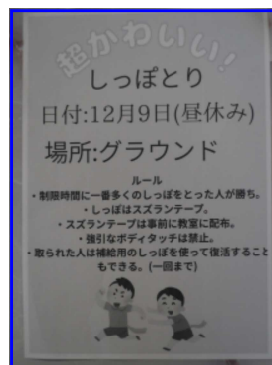
令和7年12月11日発行 第47号
行方市立麻生中学校
住所:行方市南327-3
電話:0299-80-8070

自分の思いや考えを表現し課題解決しようとする(語り場 学び場 麻生中)

～体育委員会主催レクリエーションの実施～

12月9日(火)の昼休み、グラウンドにおいて体育委員会生徒が体育的なレクリエーションを実施しました。本事業の目的は「体力の向上、心身の健康の保持増進、そして異学年交流による望ましい人間関係の形成」です。今回は第2回目となり、「しっぽとり」を実施しました。天候にも恵まれ、楽しいひとときとなりました。

前回より、段取りもよくスムーズな進行で、活動時間を確保することができました。体育委員の生徒の皆さん、よい企画をありがとうございました。



～英語教育AI活用推進事業に係るモデル授業公開～

12月10日(水)に「英語教育AI活用推進事業に係るモデル校公開授業」を実施しました。県東地区より英語科担当者30名程度が参集し、授業参観、研究協議を実施しました。多くの訪問者に見られている状況でも、落ち着いて丁寧に学習に取り組む姿、自分の思いや考えをよりよく表現し課題解決している姿は、たいへん素晴らしかったです。2年生の生徒は、県東地区中学校の先生方によさや強み、学習スタイルやAI活用の可能性を発信することができました。麻生中学校の英語科授業が各中学校の学習指導の工夫改善に生かされれば、ありがたいと思っています。大きな影響を与えることができた生徒に大きな賛辞をおくります。



～社会参画・貢献～

12月9日(火)に本校生徒3名が道路脇にあったゴミを拾い回収しました。ゴミを拾い集めるという行為行動には多くの意味や価値があります。意味や価値として社会や環境に対して自分がどう考え、どう関わり、何かを変えたいという自律的な社会参画意識や社会変革意識があります。事象だけみれば小さなことかもしれませんが、しかし、行った行為行動は地域、社会、地球に対峙した意味や価値ある行動です。3名の生徒に大きな称賛をおくります。



～あいさつ～

43号でお知らせしましたあいさつです。あいさつは、他者とかかわるコミュニケーションツールの一つとも言えます。3名のゴミを拾い集めた生徒と同様に、自身が自律的に社会と関わろうとする行為行動とも捉えることができます。ある生徒が、横断歩道で止まっていた車の運転者さんへ会釈をしました。運転手さんも会釈しかえしました。事象だけみれば小さなことかもしれませんが、しかし、行った行為行動には多くの意味や価値があります。当たり前のことが当たり前にできる生徒を誇りに思います。